

おかやまものづくり大学
『音響・振動技術セミナー』（R6年度第1回）のご案内
(第24回岡山振動音響技術研究会と共催)

岡山県では、県内企業のものづくりの高度化を支援しております。その一環として、「おかやまものづくり大学」と銘打ち、講習会等を開催しております。今回は、岡山振動音響技術研究会との共催により「音響・振動技術セミナー」を開催しますのでご案内いたします。

自動車のEV化など、近年急速に進められる技術革新の過程で振動や騒音が新たに問題化するケースが増えております。このため、効率的な低騒音化・低振動化対策が求められております。このような背景を踏まえて、機械振動音響学がご専門の神奈川大学 山崎 徹 先生をお招きし、エネルギー伝達に基づく振動騒音の低減設計手法やその事例などについてご講演いただきます。また、岡山振動音響技術研究会の会員からの講演として、防振技術がご専門の防振技研ナカハラ代表の中原 一成 氏より、防振ゴムの基礎から最新技術までご講演いただきます。

多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

- 1 日 時 令和6年6月27日(木) 13:00~16:40
- 2 会 場 岡山県工業技術センター1階 技術交流室(〒701-1296 岡山市北区芳賀 5301)
- 3 開催方法 現地開催および「Zoom」によるWEB聴講のハイブリッド開催
- 4 開催次第

13:00 開会

13:05~15:15

講演：「見通しの良い振動騒音性能設計とその他の性能との両立および革新」
(会場講演)

講師：神奈川大学 工学部 機械工学科 教授 山崎 徹 氏

内容：モノづくり業界は低コストで高価値の製品を提供する必要があります。そのためには、複数の性能を満たし、手戻りのない設計が不可欠です。振動騒音問題は製品完成後に発覚することが多いですが、事前に「見通し」を立てることができます。振動のエネルギーの伝達に着眼することが重要で、それに基づいて他の性能との調和も考えられます。本講演では、エネルギーの伝達に基づく振動騒音問題の見通し、他の性能との両立検討事例などを紹介します。

15:15~15:25 休憩

15:25~16:15

講演：「防振ゴムよもやま」(会場講演)

講師：防振技研ナカハラ 代表 中原一成 氏

内容：防振ゴムはばね特性と減衰特性を兼ね備えた支持装置です。自動車をはじめ産業機械、鉄道車両、船舶、航空機、建築構造物などで生じる振動の伝達防止や共振の抑制のために広く用いられています。防振ゴムに関する「よもやま(四方山)」として、ゴム材料の特長、防振ゴムの機能と特性、防振手法、防振ゴムの使用事例までを自動車部品を中心に紹介します。固体伝播音で注目されてきている防振ゴムのサージング現象にも触れます。

(次ページに続きます)

16:15～16:35 質疑応答および懇談

16:40 閉会

- 5 定員 会場 40 名、WEB 聴講 100 名（先着順）
（WEB 聴講申し込み者には、後日、参加方法をメールにてお知らせします。）
- 6 参加費 無 料
- 7 申込方法 下記申込先まで、メールまたは F A X（様式自由）にてお申し込みください。
先着順にて受け付け、定員に達し次第、締め切らせていただきます。件名を
「音響・振動技術セミナー参加」と記載し、本文に ①企業名（団体名）、②
所属名、③役職名、④参加者氏名（姓と名の間には全角スペースを入れて下さ
い）、⑤所在地、⑥連絡先の電話番号、⑦E-mail アドレス、⑧参加方法（会
場・オンライン）を明記してください。
- 8 申込締切 令和 6 年 6 月 20 日（木）
- 9 注意事項 本セミナーについて、許可無く無断で複製、編集、配信、レンタル等しない
でください。
- 10 申込・問合せ先
岡山県工業技術センター応用技術部計測制御科 担当：辻、眞田
TEL：086-286-9600
FAX：086-286-9630
E-mail：yoshio_tsuji@pref.okayama.lg.jp